

複合加工機を独自開発へ

モディアシステムズ（越谷市）

切削加工…微細加工向け切削／ レーザーハイブリッドNC加工機の試作開発

NCデータ転送装置La
nTanシリーズを発売
後、NC制御の小型切削機
械の開発などを進めてい
き、医療機器の部品や時計
宝飾品など、微細なものへ
加工を施す工作機械を作っ
てきた。

今回が初の「ものづくり

プロジェクト」参加だが、
平成24年度の補助金でシン
グルモードの300ワット
ファイバーレーザー発振装
置を導入し、自社内で切削
とレーザーによるハイブ
リッド加工機の開発、試作
を行った。

これによりこれらの加工

技術を自社の小型精密切
削・彫刻機械に組み込み、
レーザー加工機能も搭載さ
れた小型複合加工機の商品
化を準備中である。

レーザーによる金属切断
では、削りくずなどが出ず、
精密な加工が簡単にできる
のが特徴。金属加工で微細
な加工を手掛けている工場
や、医療・バイオテクノロ
ジー分野でも需要が見込め

るのは間違いないという。

レーザーは元々、軍事産
業の中で開発されたものな
ので、日本では手に入りな
く比較的高価な技術だっ
たが、今後、海外市場や為
替の流動などにより、どっ
と流入してくる可能性が高
い。高性能で低価格な国産
新型機械を開発・製作・販
売し、今しかないというこ
の商機をとらえている。



レーザー光線による加工品

【モディアシステムズ株式会社】

本社は越谷市東越谷4-6-12。馬杉和秀代表取締役
会長。設立は1981年で、84年にフロップピーディ
スクによるNC（数値制御）データ転送装置LanTan
を開発し、その後、長年にわたり多方面より顧客
を獲得。小型精密加工機およびNC（数値制御）工作
機械などの企画開発販売などを行う。